

玉造ふれあいコース

霞ヶ浦の水辺と江戸時代この地を治めた水戸藩の歴史にふれる

玉造の中心部に武士の時代をしのばせる大場家住宅のほか、霞ヶ浦から筑波山の眺望はまさに絶景。霞ヶ浦の風景を楽しみながら歩いてみよう。帰りには観光物産館「こいこい」でお土産もごさいます。

所要時間：1時間30分
距離：6.5km
カロリー数：350kcal



「水」をテーマに、見て・触れて・科学するテーマパーク。水の科学館や高さ60メートルの虹の塔などの趣向を凝らした施設がある。虹の塔からはスカイツリーも見えとか。



玉造の中心部の町並みの中に武士の時代をしのばせる住宅。茅葺き屋根の建物がいく棟も並び、白壁黒板の堀がめぐる堂々とした屋敷構え。開館日：火・水・木・土曜日（年末～年始休館）。開館時間：午前10時～午後4時（入館は3時まで）。



天台宗の古刹。観応二年（1351年）東範上人により開山。江戸時代この地を治めていた水戸藩の保護を受け、市が開かれおおいに賑わった。まっすぐに伸びる長い参道が山門、本堂へと続き往時の繁栄を今に伝えている。



畑から直送の安心・安全・新鮮な野菜や、行方市の特産品、行方バーガーの販売も行っている。ウッドデッキから見る筑波山の眺めもおすすめ。

